

2024年4月29日(月) 石倉渡船 船外機ポート with ツレ、友人
中潮(旧3/21) 干潮02:13(102cm) 満潮07:35(157cm) 干潮14:51(22cm) : 紀伊長島
キス 18尾 ピンギスから20cmまで 良型18cm~20cm 5尾
カサゴ 7尾 チャリコ 2尾

6時00分 受付
6時30分 出船
7時35分 満潮(157cm:紀伊長島)
12時00分 納竿 雨が大降りになってきたため

【料金】 船外機ポート ¥11,000 保険500円×3人=1,500円 合計12,500円

【エサ】 前日に、フィッシング遊にて購入
エサ イソゴカイ 4杯 アミエビ ブロック1個 ボイルオキアミ(L) ブロック1個

【仕掛け】 キス オーナー製 キス競技用投仕掛 幹糸3号 ハリス2号 3本鉤 全長1.5m
おもり12号
大物狙い 天秤吹かせ:自分、友人 胴付き仕掛け(ハリス長め):ツレ

【様子】

- 曇り、のち雨。風ほとんどなし。うねりが少しあった。
- HPにキスの釣果がなかったので、前日に石倉渡船に電話した。キスがあまり上がっていないとのこと。
- 現地で船長に尋ねたら、「キスが減ってきた。釣れなくなったので釣る人がいなくなった。最近、また、キスが戻ってきた。」とのこと。
- 最初は大物狙いを試した。ダメだった。
- 午後10時トイレ休憩ののち、キス釣りにした。
- 河口前がよいということで、そちらにいった。
- 河口前から白灯台前までを流すとよく釣れた。良型も釣れた。
- 次回5月5日はキス釣りだけにしようと話がまとまった。



【振り返り】

- 以前、玉やでキス釣りをしたときのことである。自分たちは釣れないのに、玉やの船長だけが釣れているという状況があった。尋ねると、「仕掛けは全長1mで、端から50cmに枝針を付ける。船が流れていくので誘いを掛ける必要はない。置き竿でよい。」とのことだった。このことから、全体の仕掛けを長くしようと考えた。また、あまり釣れていないので3本鉤でしようと考え、持っていたオーナー製の仕掛けを使った。全長が1.5mもあるとは気づかずに使った。
- 使ってみて、1.5mは長すぎる。全長1mでよい。2本鉤の方が扱いやすい。キスが少ないためダブル・トリプルで釣れるということは考えにくい。当たりがあれば、すぐに回収する。2尾目を狙うということもない。2本鉤の方が手返しがよい。
- 投げるより真下に落とした方が良く釣れた。底を小突く、または、おもりを少し上げゼロテンションにする。

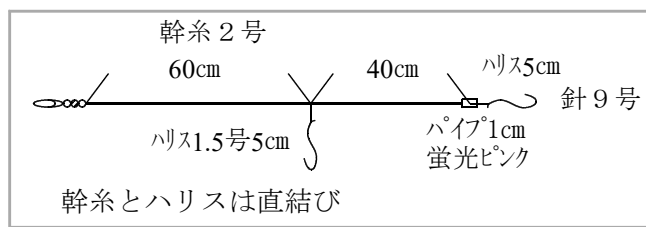
ゼロテンションにすることにより、メゴチの小さな当たりもよく分かった。

<以前の記録から>

- 「仕掛けを真下に落とす。着底したらおもりを底から少し浮かせ、竿先を振っておもりを動かす。おもりが20~30cmくらい上下する感じで動かす。そして、待つ。」おもりを上下させることで、餌を動かすことになる。仕掛け全体の長さは今の長さでちょうどいいのであろう。このパターンで頻繁に当たりがあった。

【次回に向けて】

- 仕掛けは、全長1mで2本鉤とする。
- 釣り方は、投げるか真下に落とすかはその時の状況で判断する。
- 仕掛けが長いときは、真下に落とす。



良型は塩焼きで、その他は刺身にして食べた。
塩焼きも刺身も美味しい。